

関係者各位

チバテレ、t v k、テレ玉合同企画 「戦後80年 この街で考える」

～終戦の日を前に、関東独立U局が平和への思いを伝える～

戦後80年の今年、戦争を二度と起こさないために私たちができることは何か、あらためて問われています。一方で、戦争を体験した人々の声を直接聞く機会は年々減少しており、戦争の悲惨さをどのように次世代へ伝えていくかが大きな課題となっています。

「私たちはいま、何ができるのか」

チバテレ、t v k、テレ玉の関東独立U局3局は、「終戦の日」である8月15日を前に、それぞれの地域で戦争を繰り返さないための取り組みや平和への思いを取材し、3日間にわたり各局のニュース番組内で特集を放送します。

なお、3局がニュース番組内で合同企画を放送するのは、今年5月のゴールデンウィーク企画に続いて2回目で、今秋・冬にも実施を予定しています。

【各局放送番組】 チバテレ『newsチバ』(月～金よる9時30分～)
t v k『News Link』(月～金よる9時30分～)
テレ玉『ニュース530』(月～金 夕方5時30分～)

【テーマ】「戦後80年 この街で考える」

◆ チバテレ

“きれいな晴天が真っ暗になった”

幼少期に長崎で被爆し、現在は船橋市で被爆体験を語り継ぐ活動を行う88歳の男性を取材。あの日の記憶を次代に伝える思いに迫ります。

【放送日】

チバテレ 8月15日(金)
t v k 8月13日(水)
テレ玉 8月13日(水)



◆ t v k

「平和への誓い」被爆者代表の思い～横浜市在住の被爆者男性
戦争を知らない世代が大半を占める今、戦争とは何かを継承するための取り組みを特集。戦争体験者の証言や、長崎平和祈念式典で「平和への誓い」を述べる横浜市在住の男性の姿を伝えます。

【放送日】

チバテレ 8月14日(木)
t v k 8月12日(火)
テレ玉 8月14日(木)



◆ テレ玉

終戦を決定した後に見舞われ「最後の空襲」と言われる熊谷空襲。
埼玉県内最大規模の被害となりました。

その熊谷空襲を経験した田並胤明さん(92)に燃え盛る街の光景や命を守るため必死になって逃げたことなど当時の記憶を聞きました。田並さんが戦争を知らない人たちに伝えたいこととは—

【放送日】

チバテレ 8月13日(水)
t v k 8月14日(木)
テレ玉 8月12日(火)

